

谷口 南部 県勢最高3位

男子
回転

第44回全国中学校スキー大会第2日(7日・長野県野沢温泉スキー場)男女の回転、距離クランカル、ジャンプで熱戦の火ぶたが切られ、石川勢は回転男子で谷口勇翔(南部3)がアルペン、距離、ジャンプ、複合の全種目を含めて県勢最高の3位に入賞した。小清水亮(鳥越2)も9位に入賞し、来年、石川で開催される大会へ大きな弾みをつけた。

小清水(鳥越)も9位入賞

全中スキー



監督、コーチから祝福を受け、賞状を手に笑顔を見せる谷口(右から2人目)と小清水(左から2人目)
—長野県野沢温泉スキー場(県中体連提供)

来年の石川全中へ弾み

回転男子の谷口は19番スタートの1回目54秒11で6位につけ、2回目も全体で5番目の54秒48と安定した滑りをみせて順位を3つ上げた。県勢の過去最高順位は2003(平成15)年の距離フリーとして世界ジュニア選手権

98年の梶超えた

1女子3年の山口佑希子(当時白峰中)の4位で、アルペンでは04年の大回転女子で直江美沙(当時兼六中)、昨年の回転女子で松下みなと(当時松東中)の5位が最高。回転男子も笑顔を並べ、3日目の降の県勢の活躍に期待を膨らませた。

1男子、05年の距離フリーなどに出場した梶悠亮

谷口のほか、2年生の小清水が9位入賞、櫻井郷希(尾口2)も19位と奮闘し、県中体連役員らも笑顔を並べ、3日目の降の県勢の活躍に期待を膨らませた。

回転女子では加藤ゆうみ(北陸学院3)が18位、石川千尋(紫錦台2)が22位の健闘をみせ、距離クランカルの男子5年では加藤拓真(白峰3)の36位、女子3年では宮下亜紀(尾口2)の43位が最高だった。ジャンプに県勢として7年ぶりに出場した白峰1年生トリオは山田和月が58位、小柳栄太郎が59位、織田竹起が60位だった。

県勢の成績

【回転】(男子)全長609.5m、標高差189m、最大斜度53%、平均斜度34%、旗門数1回目55、2回目56、女子全長552.5m、標高差148m、最大斜度53%、平均斜度34%、旗門数1回目43、2回目42

▽男子 ③谷口勇翔(南部3) 1分48秒59(54秒11、54秒48) ④小清水亮(鳥越2) 1分51秒46(55秒06、56秒40) ⑤櫻井郷希(尾口2) 1分54秒48(56秒95、57秒53) ⑥本田祐樹(鳥越2) 2分3秒88(1分2秒80、1分1秒08)

▽女子 ⑧加藤ゆうみ(北陸学院3) 1分33秒55(49秒43、44秒12) ⑨石川千尋(紫錦台2) 1分34秒61(48秒15、46秒46) ※福永智恵(松任2)は1回途中棄権、谷口あずさ(河内2)、山下侑希奈(白峰1)、竹腰あかり(同2)は2回目に進めず

【距離クランカル】(男子)1周5分、標高差67m、女子1周3分、標高差62m

▽男子 ⑤加藤拓真(白峰3) 14分4秒8 ⑥小田田航平(同3) 14分5秒0 ⑦小田永井俊朗(同2) 14分6秒4 ⑧竹腰泰之介(同2) 14分14秒5 ⑨横河孝紀(吉野谷3) 14分20秒4

▽女子 ③宮下亜紀(尾口2) 11分13秒0 ④山口奈保子(白峰2) 11分32秒5 ⑤瀧下麻矢(尾口2) 12分3秒9 ⑥小田愛実(白峰2) 12分30秒3 ⑦小田桃香(同2) 12分34秒9 ⑧西山里香子(同3) 13分0秒9

【ジャンプ】(HS57m、K点55m) ⑧山田和月(白峰1) 58.0点(29.5m、28m) ⑨小柳栄太郎(同1) 42.1点(24.5m、27.5m) ⑩織田竹起(同1) 28.0点(24.5m、23.5m)

12分34秒9 ⑨西山里香子(同3) 13分0秒9

【ジャンプ】(HS57m、K点55m) ⑧山田和月(白峰1) 58.0点(29.5m、28m) ⑨小柳栄太郎(同1) 42.1点(24.5m、27.5m) ⑩織田竹起(同1) 28.0点(24.5m、23.5m)